

# 子どもを虐待から守るために ～妊娠期からの寄り添う支援～

青森県の妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実、そして、すべての子どもの健やかな成長を守るために必要な支援とは？子ども虐待防止の観点から、「早期発見・早期支援」の重要性と、親支援・対応策等についてお話しをしていただきます。

日時

10/4 (火)

13:30～16:30

対象・定員

地域子育て支援拠点関係者  
青森県内の市町村職員等

30名

会場

アピオあおもり 大研修室 1

申込み締切

9/22 (木)

講師

公益社団法人  
母子保健推進会議 会長

佐藤 拓代さん

## プロフィール

1978年東北大学医学部卒。小児科、産婦人科の臨床後、1988年より大阪府入職。保健所長等を経て、2010年大阪母子医療センター母子保健情報センター長等。現職は2018年より公益社団法人母子保健推進会議会長。全国妊娠SOSネットワーク代表理事、日本子ども虐待防止学会監事、日本子ども虐待医学会理事、日本公衆衛生学会認定公衆衛生専門家等。ライフワークは妊娠期からの子ども虐待予防。2017年より子育て世代包括支援センターに関する厚生労働科学研究の代表研究者。



講義 13:40～15:00  
グループ討議 15:00～16:20

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては内容を変更する場合がございますので、ご了承ください。

主催／お申し込み・お問い合わせ 青森県子ども家庭支援センター

TEL 017-732-1011 / FAX 017-732-1073 メール kodomo-iken@apio.pref.aomori.jp

来館・電話（水曜日を除く9:00～17:00） FAX・メール（24時間受付）

お申込みは **メール** または **FAX** (下の参加申込書をご使用ください) にてお願いします。

- ①市町村名 ②部署名または施設名 ③電話番号 ④メールアドレス  
⑤業務経験年数 ⑥職名(役職等) ⑦氏名(ふりがな)

上記①～⑦を明記のうえ、**9/22(木)**までにお申込みください。

**メール** [kodomo-iken@apio.pref.aomori.jp](mailto:kodomo-iken@apio.pref.aomori.jp)

**FAX** 017-732-1073 担当：見世



◀こちらからもお申込みいただけます。必要事項を明記し送信してください。

## 地域子育て支援拠点関係者研修

### 参加申込書

**10月4日(火) 開催**

①市町村名	
②部署名 または 施設名	
③電話番号	
④メールアドレス	

### 参加者名簿 (※業務経験年数は、あてはまるものを○でかこんでください。)

⑤業務経験年数	⑥職名(役職等)	⑦氏名(ふりがな)
3年未満・3～5年・5年以上		
3年未満・3～5年・5年以上		

- ◎お気づかりした個人情報、本事業の目的以外には使用しません。
- ◎お申込みは先着順で定員になり次第しめ切ります
- ◎メール・FAXでお申込みの方には、当センターよりお申込みの受付について連絡いたします。数日経過しても連絡がない場合は、お手数ですがお電話くださいますようお願いいたします。

貴施設の「おたより」「行事予定表」等がございましたら当日、**1部**恵与くださいますようお願いいたします。  
参考資料として**会場に掲示**させていただきます。

### 研修会開催に関する新型コロナウイルス対策

- ◎本研修会は、受講生同士の距離の確保や室内換気の実施等、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて開催いたします。
- ◎参加の際はマスクの着用・手指消毒等、感染防止対策にご協力いただきますようお願いいたします。
- ◎当日体調が優れない方は参加をご遠慮くださいますよう、ご了承のほどよろしくようお願いいたします。



※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。